

町の生活情報紙
— IIDE PUBLIC RELATIONS —

広報

しゅらて

2

14, February
2019
Vol.1103



写真/2月1日、つばき保育園で行われた
豆まきの一コマ



the most beautiful
villages
in japan

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

- 03 飯豊町スポーツ少年団
平成31年度新入団員募集中！
- 06 第45回千倉・飯豊子ども交歓会開催
めざみの里書き初め大会
まちかどNEWS
- 08 いいで黒べこ冬の陣／中部学童クラブキャンドル作り／
第10回手ノ子スキー場感謝デー ほか
- 10 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 11 いいで・ヘリテージ／町長の見て歩き
- 12 健康ikiiki+
- 13 みんなで進めよう！介護予防！／町民川柳
- 14 暮らしの情報／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 16 飯豊町SDGs未来都市の取り組み
～持続可能なまちの実現に向けて～



飯豊町では、SDGs未来都市の選定を受けています。
SDGsをより身近に感じていただくために、各記事に関連する目標のアイコンを付けています。

今月の

表紙



豆まきの後に、鬼役の飯豊ライオンズクラブ会員と共に記念撮影。鬼が帰って行くときには「鬼さんバイバイ。ありがとう」の声が聞こえ、ほのぼのとした雰囲気が

心の中の
悪い鬼をやっつけろ！

2月1日、飯豊ライオンズクラブ会員が町内の幼児施設を訪れ、節分の鬼役のボランティアを行いました。取材で訪れたつばき保育園では、園児たちが工夫を凝らした鬼のお面をかぶり、全員で節分にちなんだ歌をうたいながら雰囲気を盛り上げました。鬼の登場前に先生方や友達同士で豆を投げ合い、厄を払う姿も見られました。いざ鬼が登場すると、握りしめた豆を「おにはそと、ふくはうち」の掛け声とともに力いっぱい投げていました。



特定非営利活動法人

いいでスポーツクラブ

キララ



飯豊町 スポーツ少年団 新入団員募集中!

飯豊町スポーツ少年団では、平成31年度の団員を募集しています。友達と一緒に、いろいろなスポーツを楽しみましょう。

スポーツ少年団は、体力と競技力の向上とスポーツを通じた仲間づくりや社会性の習得など、青少年の健全育成を目的に活動しています。

また、活動を通して、子どもたちは地域社会の一員として社会性を学び、成長していきます。

現在、本町では9団体136人の団員が町内の公共施設などで活動を行っています。

それぞれの団活動では、競技ごとの大会参加はもちろん、団員と保護者が一体となり、競技力の向上だけではなく、交流を目的としたさまざまな活動も行っています。



平成30年度合同入団式

また、スポーツ少年団本部では、毎年4月に開催する合同入団式や、11月に開催する町スポーツ少年団秋季交流会で、体力テストやレクリ

エーションを行うほか、豚汁などを振る舞いながら、昼食を共にすることで交流を図ります。

スポーツを通して、学校や家庭では経験できない多くのことを学べるスポーツ少年団。この活動をきっかけに、将来、世界で活躍する選手が本町から誕生するかもしれません。

次ページでは、各団それぞれのPRを掲載します。興味がある団への見学也大歓迎です。各団の詳細は、町スポーツ少年団本部事務局までお問い合わせください。



交流会で豚汁の振る舞い



体力テストの様子



◆募集対象者

町内小・中学校の児童・生徒です。ただし、単位団により募集範囲が異なりますのでご注意ください。なお、4月から小学1年生となり入団を希望される方は、事前にスポーツ少年団本部事務局までお問い合わせください。

◆入団申込方法

入団申込書に記入の上、**3月8日(金)まで**学校へ提出してください。それ以降は、スポーツ少年団本部事務局(町民スポーツセンター)または各団指導者へ提出してください。未就学児や中学生の入団申し込みはスポーツ少年団本部事務局にて受け付けます。

◆注意事項

- 入団すると、いいでスポーツクラブキララの会員として入会します。そのほか、県登録料や団ごとの育成会費がかかります。会費は各団単位の集金となります。
- スポーツ安全保険は、いいでスポーツクラブキララで加入します。
- 2つ以上の団に申し込みも可能です。ただし、事前にお知らせください。



町民スポーツセンター
(飯豊中学校体育館)

◆問合せ先/飯豊町スポーツ少年団本部事務局(町民スポーツセンター内) ☎72-3086



サッカー

わかきサッカー スポーツ少年団

◆活動場所

夏季/Ⓟ・Ⓣおらだの川河川敷グラウンド
冬季/Ⓟ・Ⓣ手ノ子小体育館または第一小体育館
通年/Ⓡスポーツセンター体育館

◆活動日時/Ⓡ19:00~20:45

Ⓟ・Ⓣ9:30~11:30

◆対象/小学1年生~小学6年生の男女

◆代表指導者/佐藤智昭



【PR】町内全ての小学校から団員を迎え、楽しく活動しています。また女子団員も活躍しています。サッカーという競技だけでなく、芋煮会などのレクリエーションなども取り入れながら、交流と親睦を深めています。楽しく活動できるチーム作りを心がけています。一緒に楽しく活動しましょう！



野球

飯豊ドリームズ野球 スポーツ少年団

◆活動場所

夏季/Ⓟ・Ⓣ手ノ子小グラウンド
冬季/Ⓟ・Ⓣ添川小体育館
通年/Ⓡスポーツセンター屋内練習場

◆活動日時/Ⓡ19:00~21:00

Ⓟ・Ⓣ9:00~12:00

◆対象/小学1年生~中学3年生の男女

◆代表指導者/寒河江秀憲



【PR】

チームプレーを通し心と協調性を育み、大きなあいさつで感謝の気持ちで地域貢献を目指しています。「全力疾走」をスローガンに1試合1試合頑張っています。楽しく、仲良く野球をしてみませんか？



ミニバスケットボール

いいでミニバスケットボール スポーツ少年団

◆活動場所/第一小体育館

◆活動日時/Ⓡ・Ⓣ18:45~20:45

Ⓟ9:00~11:30

◆対象/小学1年生~中学3年生の女子

◆代表指導者/小松和浩



【PR】バスケットボールは、「走る・跳ぶ・投げる」といった体を動かす上での多くの基本動作が含まれる全身運動です。また判断力・精神力・協調性を養うことができる団体スポーツです。4つの小学校から仲間が集まり、「明るく、元気に、励ましあって」を合言葉に練習しています。プロバスケット観戦、クリスマス会・ひな祭りなどのさまざまなイベントも行っています。仲間と一緒にバスケットボールの楽しさを味わってみませんか。入団をお待ちしています！



バレーボール

飯豊バレーボール スポーツ少年団

◆活動場所/Ⓡ第一小体育館

Ⓡ・Ⓣ添川小体育館

◆活動日時/Ⓡ・Ⓣ18:30~20:30

Ⓟ9:00~11:30

◆対象/小学1年生~中学3年生の男女

◆代表指導者/加藤雅也



【PR】バレーボールを通して友達をつくりませんか？体を鍛えませんか？町内の子どもたちで1つのチームをつくり、目標に向かって一生懸命、楽しく練習しています。練習以外では、芋煮会やクリスマス会などのお楽しみ会もあります。たくさんの入団をお待ちしています。



卓球など

中津川スポーツ少年団

- ◆活動場所
夏季／中津川体育館
冬季／中津川地区公民館
- ◆活動日時／㊦19：00～20：30
- ◆対象／小学1年生～中学3年生の男女
未就学児童も可
- ◆代表指導者／鈴木泉



【PR】卓球を中心に、いろいろなスポーツの基本を練習します。各個人のレベルに合わせて、楽しく取り組んでいます。皆さんの入団をお待ちしています。大人の方も一緒にやりましょう。中津川体育館で体を動かし、体力づくりに取り組んでみませんか。



柔道

飯豊柔道スポーツ少年団

- ◆活動場所／スポーツセンター柔道場
- ◆活動日時／㊦・㊧19：00～21：00
- ◆対象／小学1年生～中学3年生の男女
未就学児・高校生も可
- ◆代表指導者／伊藤和範



【PR】礼法を重んじ、相手を思いやる気持ちを大事にしながら、畳の上で元気よく活動しています。各種大会や合同練習会でほかのチームと交流しながら友達も増やしていきます。バーベキューや芋煮会などのレクリエーションをしながら、一緒に活動をしていきましょう。



卓球

飯豊町卓球

スポーツ少年団

- ◆活動場所／白樺地区公民館体育館
- ◆活動日時／㊦・㊧19：00～20：30
- ◆対象／小学1年生～中学3年生の男女
- ◆代表指導者／原田淳一



【PR】卓球はとても楽しいです。個人競技が主なので、みんな大会に出ることが出来ます。もちろん団体戦もあります。興味のある人はぜひお越しください。また、指導してくれる大人の方も大募集しています。定期的でなくても大歓迎です。よろしくお願いします。



陸上

飯豊町陸上

スポーツ少年団

- ◆活動場所／第二小グラウンド・体育館
- ◆活動日時／㊦18：30～20：00
㊧9：30～11：30
- ◆対象／小学3年生～中学3年生の男女
※小学1・2年生は要相談
- ◆代表指導者／菅野学



【PR】「遊びの中から体力をつける」を合い言葉にしています。いろいろな大会にも参加します。中学生も一緒に活動しましょう。

第45回千倉・飯豊子ども交歓会開催

50周年に向けて絆を深める



毎年1月から2月にかけて、千葉県南房総市立千倉小学校の児童と本町の第一小学校の児童が交流事業を行っている「千倉・飯豊子ども交歓会」が、今回で第45回の開催を数えました。

飯豊町での交歓会

1月12日から14日までの3日間、千倉小の5年生29名が本町を訪れ、第一小の5年生24名と交流しました。初日は、飯豊少年自然の家での歓迎のもちつきや、伝統行事「サイトウ焼き」を行い、飯豊の文化を体験しながら、互いに打ち解けあいました。2日目は、晴れ渡る青空のもと、第一小の校庭で、スノーモービルで引つ張るバナボート乗車体験やそり乗り、高さ2mを超える巨大かまぐら作りなど、雪国ならではの遊びを通じて笑顔溢れる交流が行われました。出会った当初、緊張から少し硬い表情の児童たちは、冷たい雪にまみれながら、遊びを通して見る見るうちに笑顔に。あっといふ間の3日間をすごしました。



南房総市千倉町での交歓会

2月1日から3日まで、第一小児童は、太陽がさんさんと降り注ぐ南房総市千倉町を訪問しました。到着した千田漁港での歓迎式を終えると、3隻の船に分かれて乗船体験。少し高い波で、上下に大きく揺れる船の迫力に、子どもたちは歓声を上げて喜んでいました。1日目の夜は、すでに飯豊町で仲良くなった友達の家民泊をすこしました。2日目は、民泊した家庭ごとにかん狩りや花摘みなどを体験した後、東京湾を一望できる大房岬自然の家に集まり、磯遊びなどを楽しみました。計6日間にわたった交歓会の最終日。お別れの会では、別れの寂しさから涙を流す児童も見られました。「この別れは終わりではなく、これからの交流が始まるスタートである」。手紙や電話、インターネットなど、現代の子どもたちは、どのような手法で交流を続けていくのでしょうか。



交歓会事業は、昭和49年に、中地区の新田部落子ども会と当時の千倉町立朝夷小学校の児童が交流したことをきっかけに始まったものです。昭和51年から、同じ千倉町内の七浦小学校との交流が始まり、以降、平成18年までの31年間、七浦小学校と第一小学校の交流事業として行われてきました。

平成18年3月には、千葉県南部の6町1村が合併し南房総市が誕生。旧千倉町内にあった、七浦小学校を始めとする4つの小学校は統合され、現在の南房総市立千倉小学校に名称を変えました。統合後の千倉小では現在、PTA行事として、交歓事業を継続しています。

45回を数える同事業。近年では、祖父母の代から3代に渡って参加したという方も見受けられるようになりました。

両校の交歓会実行委員会は、半世紀に及ぶ「千倉・飯豊子ども交歓会」の50周年に向けて想いを強めています。



旧七浦小学校



第一小学校旧校舎

めざまみの里書き初め大会



1月2日、物産館で「めざまみの里書き初め大会」が行われ、町内外から48名が参加しました。上位入賞作品は右のとおりです。

(敬称略)

- ◇金賞 鈴木太陽(手小)、元木咲花(飯中)
- ◇銀賞 古山結愛(一小)、渡部舞衣(萩生)
- ◇銅賞 木村琴美(一小)、高橋愛描(飯中)
- ◇審査員特別賞 佐原舞珂(添川)、佐原雄子(添川)

鈴木優介(手小)



町長賞

志田羚斗(二小)



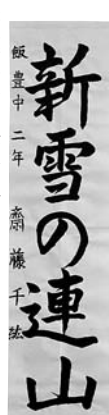
教育長賞

佐原大斗(添小)



観光協会長賞

齋藤千紘(飯中)



めざまみの里社長賞

鈴木日向多(手小)



山形新聞社賞

手塚小晴(一小)



萩生郵便局長賞

高齢者を中心としたサロン活動実施地区を募集

地区住民の交流の場や気軽に集まれる場づくりとして、社会福祉協議会が活動を支援する「いきいきサロン」があります。

高齢になってもいきいきと暮らし続けられる地域づくりをご自分の地域でも始めませんか？新たにサロンの実施を希望する場合は下記事項にご留意の上、お申し込みください。なお、継続実施地区には別途、運営担当者宛てに申し込み書類をお送りします。

いきいきサロンは、高齢者などが地域の公民館など身近な場所を会場に気軽に集まれる交流の場をつくる事業です。自主運営が基本です。複数地区との共同開催も可能です。

- ◆申込要件/地域規模にもよりますが、10人程度の参加が望ましいです（年齢不問）
- ◆留意事項/公民館使用料や光熱水費は地区の負担です
- ◆費用/なるべくお金をかけずに行います
- ◆活動支援/共同募金からの一部助成と用具の貸し出しや傷害保険の加入、講師の調整などを行います
- ※助成金額は実施地区数によって毎年異なります。光熱水費や備品購入には支出できません
- ◆実施期間/4月～翌年3月までの可能な範囲。月1回でも、冬期間限定も可能です
- ◆会場/各地区・部落公民館など。個人宅も可能です
- ◆申込締切/3月25日(月)
- ◆申込方法/下記に電話で申し込みください
- ◆申込・問合せ先/町社会福祉協議会事務局 ☎72-3353



下橋自治会のいきいきサロンの様子

平成31年度の「けんしん」を申し込みましたか？

年に1回は健診を受けて、自分の健康について考える機会をつくりましょう。

「けんしん」を受ける流れ

申し込み

2月中に「検診世帯調査票」が全戸に届きます。健診受診希望を記入し、提出してください

健診日の通知

4月に各地区の健診日を全戸配布チラシ、町ホームページでお知らせします

健診日の数週間前

健診申込者に個別に問診票や尿キットなどが届きます

健診日

特定健診とがん検診を各公民館などで実施します

※人間ドックとレディース検診（子宮・乳がん検診）は、別に南陽検診センターで検診（バス送迎あり）

健診の結果

健診日より1〜2カ月後にお返しします。各地区ごとに結果説明会を行い、保健師・管理栄養士が生活習慣のアドバイスをを行います

「けんしん」を受けるメリット

- ① 自覚症状がない段階で、病気を発見することができます
- ② 毎年健診を受けることで、健診結果から自分の体の変化を比べることができます
- ③ 生活習慣病の予防ができます
- ④ 重篤な疾患（心筋梗塞や脳梗塞など）の危険度がわかります
- ⑤ 病気の予防・早期発見により、長期入院・長期治療しなくて済むため、本人はもちろん、家族にとっても負担が少なくなります
- ⑥ 健診後の保健指導で、健康に関するサポートを受けることができます
- ⑦ みんなが健康になることで、保険料の値上げを抑えることができます

問合せ先/健康福祉課 健康医療室

☎ 86-2338



まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通☎87-0522）



いいで黒べこ冬の陣



米沢牛をより深く知ってほしい

1月26日にいいで旅館で、2月2日に物産館で「いいで黒べこ冬の陣」が行われました。それぞれの会場には、事前にチケットを購入した約140名が詰めかけ、町内産の最高級米沢牛をすき焼きで堪能しました。同イベントは、今年度で4回目の開催。会場内では、若手畜産農家ごとの肥育管理の取り組みをスライド上映したり、米沢牛のルーツを探るパネル展示を行ったりと、来場者に米沢牛をより深く知ってもらうための催しも行われました。

第10回手ノ子スキー場感謝デー



スキー場を盛り上げるために



1月27日、手ノ子スキー場で、スキー場活性化組合（寒河江勝組合長）が主催し、豚汁の振る舞いと抽選会を行い、来場者をもてなしました。お昼に始まった豚汁の振る舞いは先着130人に提供され、来場者は冷えた体を温めていました。その後に行われた抽選会には石油ストーブや夏に同会場で行われるビアガーデンの招待券などが用意され、子どもから大人まで約150人が楽しみました。

中部学童クラブ キャンドル作り



蜜蜂からもらうともしび



1月7日、中部学童クラブで、蜂蜜を材料にした蜜ろうでのキャンドル作りが行われ、同クラブから15名が参加しました。この催しは、県商工会女性部連合会の事業の一環で、町商工会女性部の協力のもとに行われました。参加者たちは、朝日町から招いた講師の指導を受けながら、温めた蜜ろうに導火線となる糸を浸し、乾かしては浸すことを繰り返し、次第に太くさせて、キャンドルを完成させました。


 こどもみらい館 だんご飾り
 4 町の未来を
みらいに
つなぐ

きれいに飾ったよ

1月11日、こどもみらい館で「だんご飾り」が行われ、町内外から12組25名の親子が参加しました。1年の無病息災を願って、水木に白やピンクの団子、「やっこさん」の形に折られた折り紙、タイや大判・小判などを飾り付けました。色とりどりに飾り付けられた“だんごの木”をつるした後、参加者にはみたらしやあんこの団子が振る舞われ、おいしそうに頬張る子どもたちに、お母さんたちはカメラを向けて記念の1枚を収めていました。

 親子スキー教室
 4 町の未来を
みらいに
つなぐ

参加するごとに上達



1月13日から、手ノ子スキー場で、親子スキー教室が行われました。事前に申し込まれた年中から小学2年生までの子どもとその保護者の計25組は、2月10日までの毎週日曜日に計5回、町スキークラブのメンバーから指導を受けました。“ハの字”で曲がれるようになったり、リフトに一人で乗れるようになったりと、参加するごとに上達する子どもたちに、目を細めながら見守る保護者の姿が印象的でした。

 どんでん平スノーパークOPEN
 15 町の未来を
みらいに
つなぐ

どんでん平で雪を満喫！



1月12日、どんでん平スノーパークがオープンし、町内外の来場者に加え、海外からのインバウンドツアーで訪れた観光客で賑わいました。園内では、スノーモービルの乗車体験や、スノーモービルにけん引されたバナナボートに乗って園内を疾走する体験、巨大滑り台でのチューブ滑りなど、さまざまなアトラクションを楽しむことができます。同園は、3月3日までの土・日・祝日に開園されます。



いいでめざみの里新春将棋大会
(中部地区公民館)



平成31年飯豊町新春賀詞交換会
(いいで旅館)



平成31年飯豊町消防出初式
(あ〜す)

子育てFILE

こどもみらい館の予定表

(2・3月の日程)

- 2月20日(木) 10:45～ かんがるー広場 (要申込)
- 27日(木) 10:30～ 親子エクササイズ(要申込)
- 3月 6日(木) 10:45～ おはなし広場
- 9日(土) 10:30～ ブックスタート広場
- 13日(木) 10:45～ あそびの広場・避難訓練
- 14日(木) 10:15～ 栄養士さん指導 (要申込)
- 20日(木) 10:15～ かんがるー広場 (要申込)

ひな祭り会

日時/3月1日(金)10:45～

※みんなで楽しく桃の節句をお祝いしましょう。お抹茶会を予定しています。女の子も男の子も、皆さんぜひお越しください。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝日
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



あんなか あゆむ くん



【左から順に】
おおたき いぶき くん
とうま くん
みなと くん
(お父さんのとしゆきさん)



よこざわ あおい ちゃん

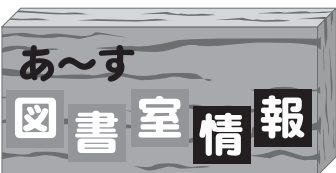
町内に在住の方で、小学校入学前のお子さんの写真掲載を希望される方は、メール (iide-info@town.iide.yamagata.jp) に名前・性別を記入して送付ください。

●問合せ先
役場総務企画課
情報防災室

☎87-0522



メール送信用QRコード



今月のおすすめ図書



児童図書

ハニ-のためにできること
楠章子/作 松成真理子/絵 出版/童心社
おばあちゃんが亡くなり、老犬のハニ-を引き取るようになったふたば。しかし、ハニ-は重い病気になってしまう。ふたばは両親とともに看護するが…。『命』を見つめる物語。
『毎日新聞』大阪本社版連載を改稿し単行本化。



児童図書

ねるじかん
鈴木のりたけ/作・絵 出版/アリス館
夜、お母さんの隣で、男の子はひとり起きています。すると、ドアがぐにゅうと曲がったり、空に魚が飛んでいた…。想像力たくましい子どもたちと、寝かしつけに奮闘する大人たちにささげる楽しい絵本。おまけクイズも収録。



一般図書

帰去来

大沢在昌/著 出版/朝日新聞出版
警視庁捜査一課の志麻由子は、捜査中に気を失い、異次元の「アジア連邦・日本共和国・東京市」で目覚める。もう1人の自分はエリート警視。戸惑いながらも由子は彼女となり…。『小説トリッパー』掲載を加筆修正し書籍化。



一般図書

秒でわかる! 最強の家事

かずのすけ/著 出版/ワニブックス
抗菌、除菌、殺菌の違いって何? おしゃれ着洗剤の意外な使い方って? 「食器用洗剤」「消臭剤」「洗濯用洗剤」などに関する疑問を網羅して解説。家族を守る“暮らしアイテム”の選び方を紹介する。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111

飯豊遺産

いいで・ヘリテージ



35

—宇津峠の通行人①—

以前も書きましたが、手ノ子の宇津峠は米沢と越後間を結ぶ十三峠街道の一部で物資輸送を担う重要な峠でした。そして同時に数多くの旅人が



伊達政宗



良寛

通った峠でもありました。その中には広く知られた有名な人物もいます。

伊達政宗は小田原参陣の際に小国街道を通ったと伝わっています、良寛禅師は東北旅行の際に十三峠を通り米沢道中の詩を詠んだといわれています、また戊辰戦争の際には西郷隆盛が通ったと伝わりますが、これら三者についてはあまり良質な史料がありません。

対して、優れた著書や絵画をのこしてくれた通行人たちがいます。幕府の巡察使の随員で「東遊雑記」を著した古川古松軒、江戸の絵師で「出羽越後一覽写」を描いた長谷川雪旦、県令からの要請を受けて宇津峠の様子を含む「三県道路完成記念帳」をしあげた日本初の洋画家高橋由一、宇津峠を初めて通過した外国人で「東北紀行」を記したフランス人宣教師J・M・マラン。最も知られているのはイギリス人紀行文作家で「日本奥地紀行」を記したイザベラ・バードとその従者鶴吉。また昭和40年代まで盛んに置賜を訪れた越後ごぜたち。



イザベラ・バード

今回から数回に分けて、このような宇津峠の通行人と彼らが書き残してくれた宇津峠の記録

についてお話したいと思います。
問合せ先／社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

連載 随想

町長の目と歩き

109

「舞台」

米寿や百寿など長寿のお祝いに町から賀詞が贈られる。そこにはこう記されている。「あなたは若いときより健康に注意され今年めでたく百歳を迎えられましたことは誠にめでたく心からお祝いを申し上げます。今後もお一層健康にご留意され『生活の舞台のあるめざみの里飯豊町』で長寿を保たれますよう祈念いたします」。途中で読み上げてい

紙芝居や指人形劇には独特の舞台がある。俳優が演じる映画や芝居にしても舞台が用意される。そこには明確な主張がある。同じように長寿お祝いの賀詞にも深い思い入れが託されているのか。私たちの生活には明確なメッセージがあるということ

後藤 幸平



つもあれつと感じることがある。「生活の舞台のある飯豊町」の行である。お祝いの席上だから、躓いたり考え込んだりする訳にはいかず、さりげなく笑顔でお渡しすることになる。あれつと思わせる理由は、生活の舞台があるのはどこの町でも当たり前前のことではないか、とりたてて生活の舞台がある町と述べる特別な事情は何かということだ。

大都会の高層マンションの一室であつても、下宿の四畳半でも、街中の住宅や団地でも、人それぞれの生活の舞台がある。飯豊町にだけ生活の舞台があると理をつけるのはなぜだろうとの疑問が一瞬、脳裏を走るからである。

最近の小説などを読んでみると、抽象的で、具体的な場面設定が描き切れておらず、印象の薄いものが多い。テレビドラマもよく分からないものが多くなつた。感受性や想像力の低下が進んだ自己責任の一面はあるもののそれだけではないように思う。面白く暮らすにはこみ上げるような感動が欲しい。そして感動を呼ぶには、それなりの舞台と舞台装置があるはずである。

『やっぱり、飯豊で幸せになる』というキャッチコピーは若者に定住を呼び掛けるメッセージとして新しく生まれた。農村飯豊の生活が現代人が忘れかけていた宝物を掘り当てることになり、飯豊の舞台は感動のドラマとなる。その主役はもちろんこの地で生きようとする人々である。

健康*ikiiki*^{プラス}では、町健康福祉センター（町健康福祉課・町国民健康保険診療所）から、季節ごとに旬な話題をお届けし、町民の皆さんの健康づくりを応援します。

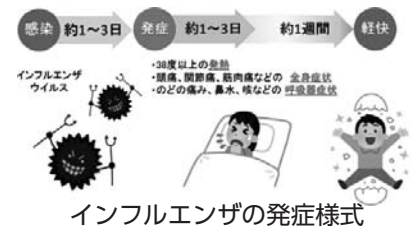


今月のテーマ **冬の感染症**
インフルエンザにご注意を

インフルエンザの季節がやってきました。インフルエンザの感染力は強く、わが国では毎年1千万人近くが感染しています。みんなで知って、みんなで注意が大事。日頃抱えている8つの質問にお答えします。

■Q1：かぜとインフルエンザの違い

かぜは、鼻水や喉の痛みなど、局所の症状だけで通年みられます。一方インフルエンザは、38度以上の発熱やせき、喉の痛み、倦怠感など全身症状が現れます。1～2月がピークとされる一方で、まれに4～5月に流行することもあります。



■Q2：A型とB型で、どう違う？

A型には、かつてソ連型と呼ばれた（2009年に新型に移行）「H1N1」と、香港型の「H3N2」の2種があります。ほかにB型がありますが症状も予防対策もA型と同じです。

■Q3：どうやってうつる？

感染者がせきをしてウイルスを飛散、ほかの人がそれを口や鼻から体内に吸い込む飛沫感染と、感染者が鼻水などをぬぐった手でドアノブやスイッチに接触、ほかの人がそれに触りウイルスが体内に入る接触感染の2種類の感染経路があります。

■Q4：うつらないようにするには？

感染経路を絶つことが必要です。まずは手洗いの励行。アルコールで拭くのも良いでしょう。栄養と睡眠は十分にとってください。11月中旬までに、ぜひ予防接種を受けましょう。ワクチンの効果は一般的に約5カ月と言われています。なお、卵アレルギーの人は注意が必要です。

■Q5：重症になりやすいのはどんな人？

高齢者、子ども、妊婦、慢性閉塞性肺疾患・ぜんそく・慢性心疾患・糖尿病など持病のある人は要注意です。

■Q6：どんな症状が出たら医療機関に行くか？

急に38度以上の発熱やせき・喉の痛み、全身の倦怠感がある時は感染を疑いましょう。呼吸困難や息切れ、胸の痛み、嘔吐・下痢が続くなどは重症化のサインです。

■Q7：どうやって治すの？

治療には抗インフルエンザウイルス薬が有効とされています。指示に従い服用しましょう。水分の摂取、補給にも注意してください。

■Q8：感染したら気をつけること

他人にうつさないようにしましょう。家庭内でも隔離を行い、部屋の換気を心がけてください。マスクも必ず着けます。5日間は外出禁止で、熱が下がっても2日は自宅療養（子どもも解熱後2日は学校を休む）です。

自分や家族がかかったら…

- 早めに受診し治療を受ける
- 室内を50～60%に加湿
- 睡眠を十分に取る
- 暖房も適度に使う
- 不織布製のマスクを使う
- 世話をする家族もマスクを使い手洗い、うがいを徹底
- できれば窓を開けてこまめに換気

患者が子どもの場合

- 玄関や窓を施錠。戸建てなら1階で寝かせる
- 治療開始から2日間は1人にしない

インフルエンザへの対応・予防

インフルエンザには、こまめな手洗い、せきエチケット、ワクチン接種が大切で、一人一人が防ぐ意識を持ちたいものです。医療機関の外来受診や面会時はマスクを忘れずに着用しましょう。

みんなで進めよう！介護予防！

地域版



いきいき100歳体操

取り組んでいます！

東山あけぼの会では、昨年1月から毎週「いきいき100歳体操」を行っています。

体操で使うテレビは東山部落、DVDプレーヤーは代表の田辺さんが準備をしてくれました。

100歳体操をして体を動かした後は、かみかみ体操でお口の運動に取り組み、その後はお茶を飲みながら楽しく過ごしています。

月1回程度、体操のほかにレクリエーションも取り入れながら、活発にサロン活動を行っています。

100歳体操での集いが、皆さんの楽しみと情報交換の場になっています。

100歳体操を続けている皆さんに感想を聞きました。

【参加者の感想】

- ・別な体操はスピードが速くてついていけないけど、100歳体操はゆっくりした動きなので誰でも簡単に参加できる。
- ・週1回だけでも体操を続けることで、体が軽くなり、動きが良くなると感じる。
- ・何もしないで過ごすのとは全然違う。

【いきいき100歳体操を始めましょう！】

いきいき100歳体操のことを詳しく知りたいという集落や団体には、町職員がお伺いして体操の説明をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

東山あけぼの会

代表者 田辺重好さん
 参加者 18名
 開始日 平成30年1月9日
 会場 東山公民館
 実施日 毎週火曜日 9:30~



町民川柳

—お題／「寒」または自由題—

- ・しみ大根 水したたりて よくできる 高峰 鈴木 まき子
- ・ふうふうと みんなでつつく 寒グラ鍋 高峰 寒河江 安子
- ・粉雪が たくさん積もって よろこぶ子 高峰 鈴木 智子
- ・寒空に 響くサロンの バカ笑い 高峰 紙一重(雅号)
- ・暖冬も 懐寒く 年が明け 添川 二瓶 寒風(雅号)
- ・雪払い 今朝は 大雪だ 添川 鈴木 照子
- ・寒い 今日朝 づらい雪かき 添川 細谷 清三郎
- ・元日や 雲の切れ間の 初日の出 添川 おばんちゃ(雅号)
- ・忘れ行く 人の情けと 親の恩 小白川 夢城(雅号)
- ・こんな日は 寒鱈汁に 銚子つけ 椿 加藤 秀夫
- ・小寒か 大寒過ぎても 春近し 萩生 嘉藤 芳子
- ・孫集う 年少一番 背も一番 中 大谷部 ハル
- ・オーツと呼ぶ 夫にオーツと 返事する 添川 ニヤン子(雅号)
- ・寒なのに 氷柱下がらん あたたかさ 萩生 後藤 カコ(雅号)
- ・寒スズメ 南天食べて 冬を越す 萩生 樋口 忠夫
- ・除夜の鐘 打たせてみたい ゴーン氏に 中 長岡 秀雄
- ・寒い朝 コタツテレビ観 老いた身よ 萩生 横山 ひろ
- ・寒椿 つぼみの姿 時期を待つ 中 長岡 幸子

◆作品を募集しています。毎号先着18名(1人1作品)を掲載します

◆お題／「卒」または自由題

◆応募方法／掲載号の前月の第4木曜日までに、未発表の自作の川柳と住所、

電話番号、氏名(または雅号)を明記のうえ、はがきまたは

FAXで応募してください

◆提出・問合せ先／役場総務企画課情報防災室 ☎87-10522 FAX72-13827

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

飯豊町集落支援員を募集します

少子高齢化や人口減少により地域のさまざまな活動を支える担い手が不足し、地域のコミュニティ活動が十分に行えなくなっています。このような地域力の衰退を克服し地域おこしや集落のさまざまな活動の支援、推進に取り組むため「飯豊町集落支援員」を募集します。

- ◆募集人員／若干名
- ◆活動内容／集落の活性化に関わる活動の推進。地域の伝統文化の継承推進と特産品（資源）開発などの地域住民の活動サポート
- ◆受付期間／3月5日(火)～3月9日(土) 9：00～16：30
- ◆応募資格／普通自動車免許を有し、パソコン操作（Word,Excel,Power Point）ができる方
- ◆決定方法／書類および面接による選考
- ◆雇用期間／平成31年4月1日から翌年の3月31日まで
- ◆勤務条件
 - ◇賃金／月額170,000円
 - ◇勤務日／週31時間勤務。なお、活動内容により勤務時間を変更する場合があります
 - ◇勤務時間／8：30～17：15
 - ※業務に応じて、時間外・休日勤務あり
 - ◇休日／土・日曜日、祝日、その他指定した日
 - ◇待遇／社会保険・雇用保険に加入
 - ◇応募方法／あ～すで配布する申込用紙と履歴書に必要事項を記入の上、提出してください。また、申込用紙は町ホームページからもダウンロードできます
- ◆応募・問合せ先／あ～す社会教育課 まちづくり室 ☎72-3111

町営住宅入居者募集

詳細はお問い合わせください。

- ◆募集住宅／中ノ目団地（2戸）
 - ◇間取り／8畳和室+6.5畳洋室+14.5畳LDK
 - ◇家賃／22,100円～43,400円
- ◆募集住宅／財津堂団地（1戸）
 - ◇間取り／6畳和室×2+4.5畳和室+7.5畳洋室+DK
 - ◇家賃／18,600円～36,500円
- ◆募集住宅／手ノ子団地（1戸）
 - ◇間取り／6畳和室+7畳洋室+16畳LDK
 - ◇家賃／18,500円～36,400円
- ◆入居条件／同居の親族がいること、現に住宅に困窮している者、公的納付金（町税など）に滞納がない世帯など
- ◆募集期間／2月18日(月)～3月1日(金)
- ◆入居可能時期／3月下旬以降
- ◆申込・問合せ先／役場地域整備課建設室 ☎87-0516

飯豊町地域の居場所

- 「いっぴぐあが家」プレオープン 子どもから高齢者、障がい者など誰もが気軽に集まり交流できる住民主体の居場所が4月にオープンします。3月の2日間、試験的にオープンします。
- “いっぴぐ”飲みに来ませんか？
- ◆場所／萩生十字隣 旧樋口さん宅（飯豊町大字萩生902-3）
 - ◆開催日／3月11日(月)・25日(月)
 - ◆時間／9：00～12：00（出入り自由）
 - ◆利用料／一人200円（お茶・茶菓子・消耗品代）
 - ※小学生までのお子さん（保護者同伴に限る）は無料
 - ◆問合せ先／社会福祉法人飯豊町社会福祉協議会 ☎72-3353

防災に関わる研修会開催のお知らせ

自主防災組織の知識向上と、自主防災未組織地域に向けた組織化推進を図るため、下記により防災に関わる研修会を開催します。

- ◆日時／3月2日(土)9：30～12：00
- ◆会場／あ～す2階研修室および会議室
- ◆内容／県防災アドバイザーによる講話、避難所運営訓練、自主防災組織設立に向けた説明など
- ◆その他／参加を希望される方は、事前にお申し込みください
- ◆申込・問合せ先／役場総務企画課情報防災室 ☎87-0522

いいでハイツの入居者を募集します

- ◆募集戸数／2戸（1階）
- ◆募集期間／2月18日(月)～3月1日(金)
- ◆住宅情報／萩生3623番地3
 - 間取り／3DK（6畳和室2室・4.5畳和室1室・DK6畳）
 - 家賃／1～3階38,000円
 - 駐車場代／2,160円（1区画1カ月あたり）
- ◆入居可能時期／3月中旬以降
- ◆申込・問合せ先／役場地域整備課建設室 ☎87-0516

山形県議会議員選挙立候補届出予定者説明会

平成31年4月7日執行予定の山形県議会議員選挙（長井市・西置賜郡選挙区）の立候補予定者説明会および出納責任者説明会が開催されます。

- ◆日時／3月5日(火)10：00～
- ◆会場／置賜総合支庁2階講堂（米沢市金池7-1-50）
- ◆問合せ先／山形県選挙管理委員会置賜地方事務局 ☎0238-26-6100

戸籍の窓

(1月届け出分)

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
椿 鈴木 聖ちゃん	寛佳	輝奈
添川 後藤 聡磨くん	勇太	沙香
添川 米野 明香里ちゃん	拓子	
萩生 渡部 心結ちゃん	幸美	洋子

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
中 酒町 栗原 ツギさん		93
椿 辻 船山 清一さん		72
萩生 石原 後藤 正俊さん		92
萩生 町上 伊藤 もとさん		95
萩生 石原 渡部 いまさん		87
中 酒町 鈴木 忠好さん		81
萩生 石原 伊藤 徳雄さん		82
黒沢 二本松 古山 かね子さん		93
椿 辻 小松 清吉さん		65
中 北酒町 長岡 茂左衛門さん		81
椿 財津堂 長沼 昭吉さん		85
手ノ子 町下 高橋 和子さん		83
高峰 東向 鈴木 よしのさん		98
萩生 寺分 木村 かやさん		94
椿 厚生 古川 ミツ子さん		89

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

1月分 () 内は対前月比				
世帯数	2,363 (-4)	転入	2	
人	男	3,506 (-15)	転出	9
	女	3,628 (-4)	出生	4
計	7,134 (-19)	死亡	16	

マイナンバーカード交付申請
—出張受付を行います—

皆さん、マイナンバーカードをお持ちですか? 下記日程でカード交付申請の出張受付を行います。まだカードをお持ちでない方はぜひご利用ください。

◆期日/2月23日(土)・3月9日(土)・3月15日(金)

◆時間/9:00~12:00 (全日共通)

◆会場/あ〜す2階会議室

◆持ち物

- マイナンバー通知カード
- 交付申請書
- 本人確認書類 (運転免許証など顔写真付きのものは1点、その他保険証などの場合は2点)

※通知カード、交付申請書を紛失した場合でも申請できます。その場合は、受け付け時にお申し出ください

※申請に必要な顔写真は、当日無料で撮影します

◆カード交付

約1カ月後に郵送 (本人限定受け取り) または役場住民税務課住民室窓口で交付します

※申請時に選択できます

◆問合せ先

役場住民税務課住民室 ☎87-0511

主任児童委員に
小松弘子さんを委嘱



本町の主任児童委員に、小松弘子さん(萩生)が委嘱されました。任期は、平成30年12月20日から今年の11月30日までです。

町営住宅施設管理人募集および
雇用予定者登録のご案内

◆職種

○町営住宅施設管理人 (町営住宅3団地・いいでハイツ)

○町営住宅施設管理人 (瑞穂寮)

◆業務/施設巡視、施設維持管理 (簡易修繕・清掃・草刈り・除雪など)、各種届出受付 (書類交付および説明業務)、各種相談受付などの業務

◆募集人数/各1名

◆勤務条件

◇期間/平成31年4月1日から翌年の3月31日まで

◇勤務日

○町営住宅3団地・いいでハイツ/週3日 (月・水・金曜日) および隔週日曜日 (第2・第4日曜日)

○瑞穂寮/週1回

◇勤務時間

○町営住宅3団地・いいでハイツ 午前8時から午後0時までの4時間

○瑞穂寮/午前8時から午後0時までのうち2時間

※作業内容によっては午後の勤務を要する

○休日/勤務日以外の平日、土曜日、隔週日曜日、祝日、年末年始

○その他/社会保険・雇用保険なし

◆賃金/町の規定による

◆応募資格

○普通自動車運転免許を有していること
○草刈機や除雪機などの機械操作ができること

○性別・住所は問いません

○職員と同様に、業務上知り得た情報の秘密保持や公正公平な事務執行を行うことができること

※施設管理経験者を優遇します

◆申込方法/役場地域整備課建設室で交付する申込用紙に必要事項を記載して提出

◆申込期間/2月18日(月)~22日(金)の8:30~17:15まで

◆決定方法/申込書による書類選考の上、必要に応じ面接を行い、選考結果は申込者へ文書により通知します

◆申込・問合せ先

役場地域整備課建設室 ☎87-0516

昨年の冬に比べると、今年は雪が少なく、穏やかにすごすことができている。一方で、県内での雪下ろしや除雪作業中における人的被害は、54件(1月末現在)も発生しています。その内、年代別では65歳以上が約7割、原因別では屋根などからの転落事故が約6割を占めています。屋根に上るときは命綱・ヘルメットを着用し、雪のゆるみに注意してください。また、暖かい日の湿った雪は、除雪機の投雪口に詰まりやすくなります。取り除く際は、エンジンを切って、棒などで取り除いてください。「あなたとあなたの家族」に安心な作業をお願いします。(ともあき)





飯豊町SDGs未来都市の取り組み

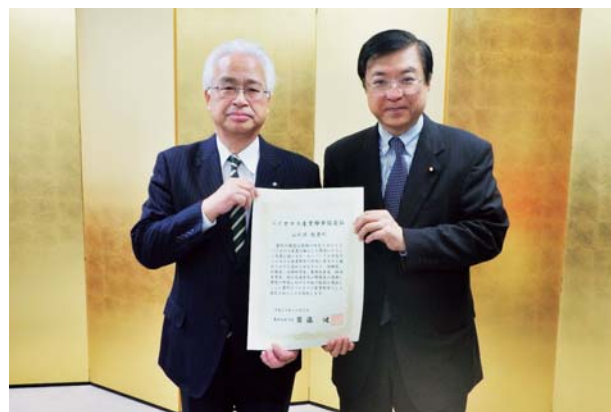
～持続可能なまちの実現に向けて～

広報いいでは、SDGs（エス・ディー・ジーズ：持続可能な開発目標）について皆さんに知っていただくため、連載形式でSDGsに関する町の取り組みなどをお知らせしています。

地域資源を活用したまちづくり

町では、家畜排せつ物を堆肥化して農地還元する循環型の農業を推進してきました。また、町の面積の8割を超える広大な森林資源を有効活用するため、ペレットストーブの普及促進や公共施設へのペレットボイラー導入など、木質バイオマス資源の活用などにも取り組んでいます。

また、平成29年度には「バイオマス産業都市」の認定を受け、町内の再生可能な生物由来のバイオマス資源の戦略的利活用を推進しています。



平成29年度「バイオマス産業都市」の認定を受ける町長

今後のバイオマス資源の活用

持続可能なまちづくりを目指すためには、再生可能なバイオマス資源を活用することが重要です。

本町では、米沢牛の主産地である強みを生かし、家畜排せつ物などを活用したバイオガス発電事業プロジェクトを支援します。

また、町内に豊富に存在する木質バイオマス資源を活用する計画を定め、持続可能な仕組みを構築することで、健全な山林の保管理に努めます。



多様なバイオマス資源の活用可能性

バイオマス資源活用による波及効果の例



次回は、私たちの暮らしに関わる身近なSDGsについて紹介します。